

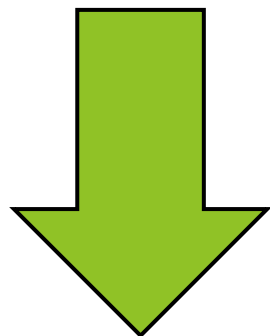
湿布薬の使い方と63枚処方制限について

芝池じゅんあい薬局 実習生

大阪大谷大学 小野雄大

湿布薬の処方制限について

2016年(平成28年度)4月から1処方につき原則70枚に制限



2022年4月から1処方につき原則63枚に制限

中央社会保険医療協議会(中医協)総会での議論

2021年12月8日に開催され、薬剤給付の適正化として外用の消炎・鎮痛薬の処方枚数について議論されました。こうしたテーマが取り上げられた背景には、政府の「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、「OTC類似医薬品等の既収載の医薬品の保険給付範囲について引き続き見直しを図る」と盛り込まれたことがあります。

診療側

- ▶ 薬剤費の適正化ではなく、長期処方を見直し患者の治療効果を上げるという観点から検討すべき
- ▶ 外用薬は内服薬に比べて副作用が少なく、多剤を内服する高齢者などでは有用性が高いと考えられるため、用薬の枚数が制限されることで鎮痛効果が十分でなくなり、新たな内服薬の追加や増量が必要になる状況は避けるべき

支払い側

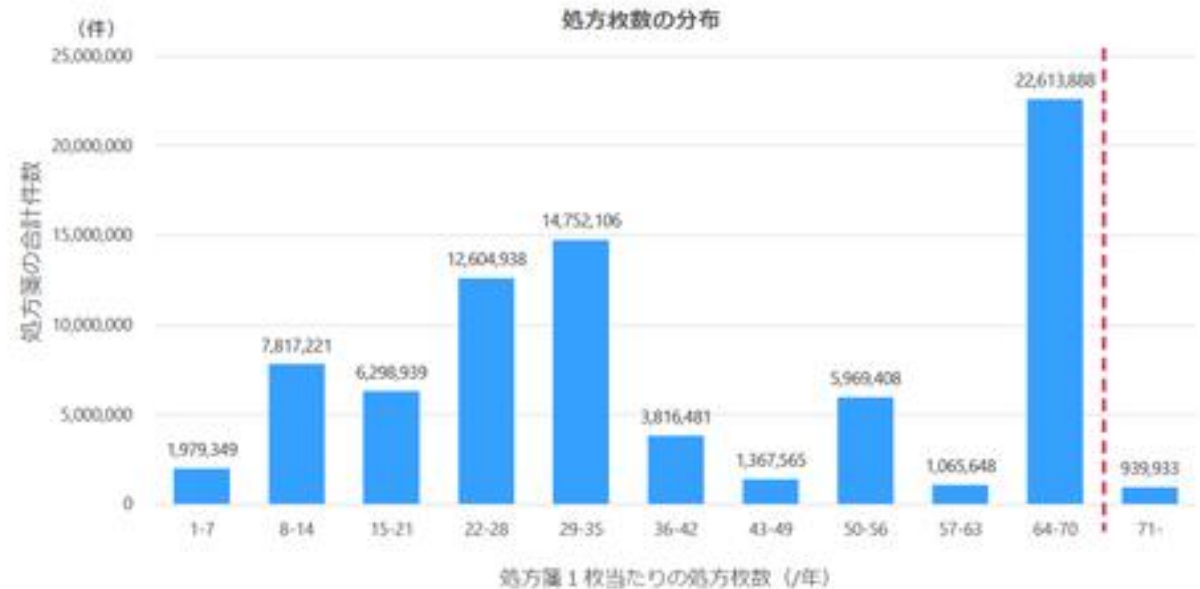
2022年度診療報酬改定 一度に処方できる湿布薬が63枚に制限 | YG研究会 賢く生きる (ygken.com)

- ▶ 薬剤給付の適正化を図るためには、あらゆる手段を講じる必要がある
- ▶ 厚労省のデータで処方枚数にはおおむね1カ月分に相当する29~35枚でのピークと、現在の上限の70枚付近のピークがあり、1カ月を超えたところで急激に減少している点から、35枚を原則とすることで十分に対応できる

外用の消炎・鎮痛薬の処方枚数について

- 令和2年度に調剤された外用の消炎・鎮痛薬^{※1}について、処方箋1枚における処方枚数の分布^{※2}をみると、70枚^{※3}を含む「64枚以上70枚以下」にピークが見られる。
- 70枚の件数は22,511,366件であり、「64枚以上70枚以下」の99.5%を占める。

※1 薬効中分類が「鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤」の外用薬のうち、剤形が貼付剤であるものを集計対象とした。
※2 1枚の処方箋で複数種類の外用薬が調剤された場合はそれぞれ1件として集計している。
※3 1度に70枚を超えて処方する際には、レセプトにその理由を記載することとなっている。



※NDBデータによる(2020年4月~2021年3月(鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤))

診療側

- ▶ 現場感覚として35枚付近のピークは、打撲や捻挫など急性症状に処方するケースが多く、70枚のピークは高齢者と中心とした慢性の腰痛症や疼痛に対するものが中心である

結局、診療側と支払い側の意見の一致は見られませんでした。

63枚制限理由

2020年度1年間で、湿布薬が含まれる処方箋は約7,900万枚あり、そのうち28%の約2,260万枚の処方箋が湿布薬64~70枚を処方していました。多くの人が上限まで処方されているので、その上限をずらすことで医療費の適正化を図ろうとしたと思われます。

外用の消炎・鎮痛薬の処方枚数について

- 令和2年度に調剤された外用の消炎・鎮痛薬^{※1}について、処方箋1枚における処方枚数の分布^{※2}をみると、70枚^{※3}を含む「64枚以上70枚以下」にピークが見られる。
- 70枚の件数は22,511,366件であり、「64枚以上70枚以下」の99.5%を占める。

※1 薬効中分類が「鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤」の外用薬のうち、剤形が貼付剤であるものを集計対象とした。
※2 1枚の処方箋で複数種類の外用薬が調剤された場合はそれぞれ1件として集計している。
※3 1度に70枚を超えて処方する際には、レセプトにその理由を記載することとなっている。



※NDBデータによる(2020年4月~2021年3月(鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤))

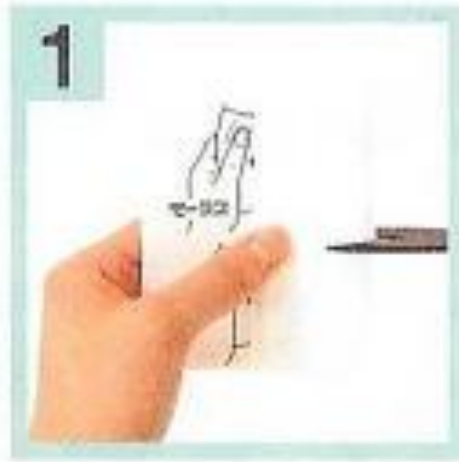
処方上の注意点

- ▶ 1処方に対しての投薬枚数制限なので、一月内に複数回受診し、合計の処方枚数が63枚を超えても問題がないこと
- ▶ 1処方について63枚を越してしまう場合でも、医師が必要性を判断し、その旨を診療報酬明細書に記載した場合は算定可能であること

湿布薬の上手な貼り方



肩



1. バップ剤をずらして2つに折り、2~3cmの切れ目を入れます。
2. フィルムをはがして切れ目を中心に短い方を下にして、肩峰を穴から出し左右に少し伸ばします。
3. 次に下部を押さえて首の方に十分に伸ばしながら、肩の全面に貼ります。





首・肩



1. パップ剤を2つに折り、中央からずらして約3cmの切れ目を入れます。
2. フィルムをはがし、まず幅の狭い部分を十分伸ばしながら首すじにそって貼ります。
3. 次に幅の広い部分を左右に十分に伸ばしながら貼ります。





アキレス腱



1. パップ剤を縦に2つに折り、下から1/4の場所に約2cmの切れ目を入れます。
2. フィルムをはがし、切れ目を中心に長い方を上にして穴から踵を出し、上に十分に伸ばして貼ります。
3. 次に、土踏まずを包むように下部を左右に伸ばしながら貼ります。





膝



1. バップ剤をずらして2つに折り、中央に2～3cmの切れ目を入れます。
2. フィルムをはがし、切れ目を中心に短い方を下にして膝頭を穴から出し、左右に少し伸ばします。
3. 次に、上に十分に伸ばして全面に貼ります。





足首



1. バック剤をすらして2つに折り、上から1/3の場所に約2cmの切れ目を入れます。
2. 切れ目が踵の中心にくるように、バック剤をあてます。
3. はじめに短いほうのフィルムをはがし、伸ばしながら内側を貼っておきます。
4. 次に長いほうのフィルムをはがし、伸ばしながら足首を巻き込むように貼ります。



ご清聴ありがとうございました。

引用元

- <https://hokuto.app/post/XXYvng0L1ysxbos9aiLT>
- <https://medical.nikkeibp.co.jp/leaf/mem/pub/di/trend/202112/573061.html>
- <https://www.ygken.com/2022/02/202263.html>
- パップ剤の貼り方 久光製薬株式会社